大学共同利用機関法人

高エネルギー加速器研究機構（KEK）

KEKで一緒に働きませんか？

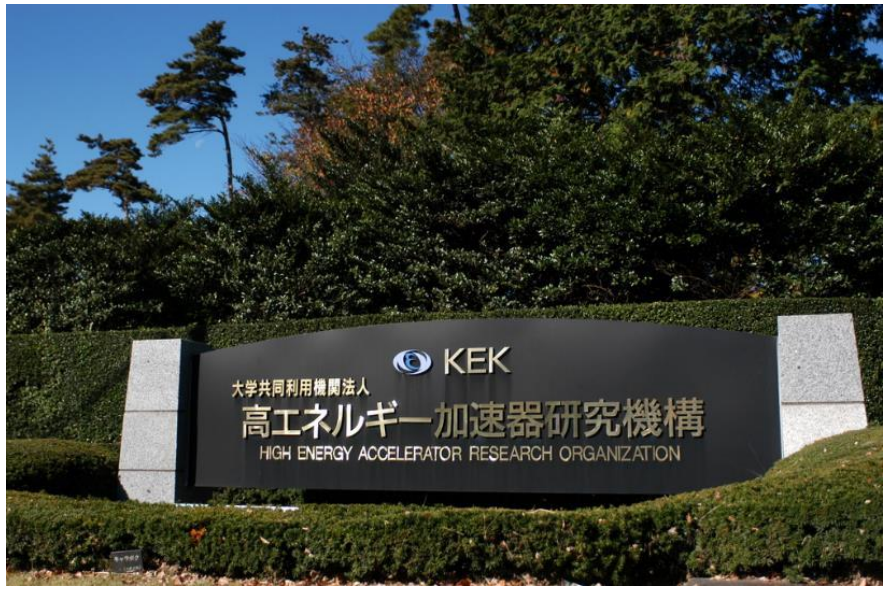
加速器だから見える世界。

KEK

Unravelling the mysteries of matter, life and the universe.

KEKとは

高エネルギー加速器研究機構（KEK）は、加速器と呼ばれる装置を使って基礎科学を推進する研究所です。最先端の大型粒子加速器を用いた加速器科学の総合的発展の拠点として、宇宙の起源、物質や生命の根源の探求を目指すとともに、大学共同利用機関として国内外の研究者に対して研究の場を提供することを目的としています。



世界に誇れる仕事

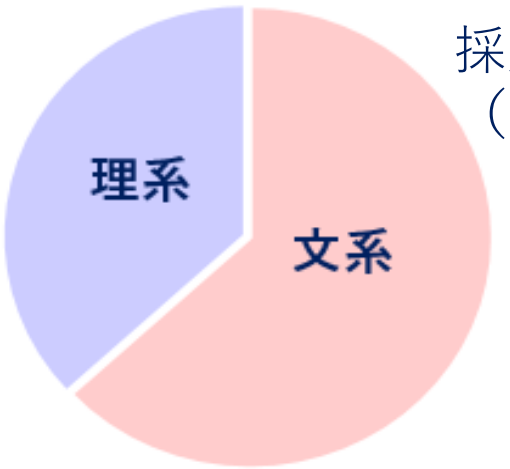
年間延8万人以上もの国内外の研究者が来所し、加速器の世界をリードする国際的拠点。アジア・オセアニア地域における加速器科学の中心的役割を果たしています。
また、2008年に小林誠特別栄誉教授がノーベル物理学賞を受賞した際には、全長３kmのKEKB加速器が理論の実証に大きく貢献しました。

KEK事務職員について

KEKでは現在、約160名の事務職員が機構運営の中核を担う管理局に所属し、各研究所、研究施設でおこなわれる研究活動を一元的にサポートしています。

- 高エネ機構 機構長・役員
  - 素粒子原子核研究所
  - 物質構造科学研究所
  - 加速器研究施設
  - 共通基盤研究施設
  - J-PARCセンター
  - ⋮
  - 広報室
  - 安全衛生推進室
  - 監査室
  - **管理局**

採用者の専攻分野
（過去５年）



文理問わず活躍！！

事務職では、物理や理系の知識が業務に**必須ではありません。**
実際に、採用者のうち約６割が文系出身です。
専門的な知識がなくても、自身のスキルを最大限発揮し、様々な活躍ができる職場環境がKEKにはあります。
もちろん理系出身者も大歓迎です。

管理局組織図

2～3年ごとに
人事異動

様々な業務経験

１人１人の
適性を把握

管理局

総務部
- 総務課
- 人事・職員課
- 情報基盤管理課

財務部
- 財務企画課
- 経理課
- 契約課
- 東海契約課

研究協力部
- 研究協力課
- 連携推進課
- 共同利用支援課
- QUP業務推進室
- 国際企画課

施設部
- 施設企画課
- 資産マネジメント課
- 整備管理課

※施設系技術職員のみ配置

東海管理課
総務、共同利用者対応
安全担当、広報担当

広報室

監査室

安全衛生推進室

充実の海外研修

長期研修@CERN（派遣期間2年間）

CERN（欧州合同原子核研究機関）は、ジュネーブ近郊に位置する国際研究機関で、25の加盟国と9の準加盟国によって構成されています。スイスとフランスの国境にまたがる全周27kmの円形加速器「大型ハドロン衝突型加速器（LHC）」を運転し、最先端の素粒子実験を行っています。日本はオブザーバー国として参加しており、当機構はCERNに分室を設置、2000年から事務職員の派遣プログラムを実施し、これまでに10人以上の職員を派遣しています。

中期研修@TRIUMF（派遣期間 6ヵ月間）

TRIUMFは、カナダ・バンクーバーに所在するカナダを代表する国立粒子加速器センターです。

当機構はTRIUMFと相互分室を設置するなど、活発な交流があり、今年度より新たに、事務職員を派遣するプログラムを立ち上げることで現在調整中です。

短期研修（派遣期間 1ヵ月未満）

事務系職員を対象に海外の大学・研究機関等での実地研修の機会を提供するプログラムです。このプログラムから、より長期にわたって高度な経験を積める中期研修や長期研修に繋げています。

福利厚生について

【給与・待遇】

◆ **初任給（R7.4.1時点）** ※経験年数により加算

大卒255,200円～（定額調整手当を含む）

昨年度比約３万円の大幅UP！！

※諸手当：住居・通勤・扶養手当、期末・勤勉手当　ほか

◆ **勤務時間**（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休み）

つくば：8:30～17:15　　東海：9:00~17:45

（1日7時間45分、昼休み　12：00～13：00）

※**フレックスタイム制度**、勤務時間変更制度有

◆**休暇**

年次有給休暇：1年（暦年）で20日付与

※4月1日採用の場合、年末までに15日

特別休暇(有給)：育児休暇、介護休暇、

リフレッシュ休暇（年3日）等

福利厚生施設やレクレーションも充実！！

◆福利厚生施設

・食堂
・売店
・喫茶室
・理容室
・運動施設

◆レクリエーション

・駅伝大会
・バドミントン大会
・フットサル大会
・暑気払い　　など

事務職員採用試験について

KEK事務職員の採用試験は大きく分けて、関東甲信越地区国立大学法人等採用試験（例年７月～８月に開催）、機構独自試験（不定期開催）の２つに分かれています。詳細が決定次第、機構ホームページへ掲載いたします。

採用試験等の情報についてはこちらから！！

独自説明会も実施

若手職員との交流会を主とした、事務職員の説明会を実施しております。参加者の皆様からの質問１つ１つに、和やかにそしてリアルにお答えいたします。開催が決定次第随時、機構ホームページへ掲載いたしますので、ご興味のある方は、こまめにチェックをお願いいたします。

先輩職員の声

～趣味のテニスと愛犬でリフレッシュ～

財務部財務企画課

朝倉夕貴さん（R1.7.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：財務諸表の作成等決算に関する業務や、適切な会計処理がされているかを確認する監査業務に従事しています。財務諸表の作成や監査業務を通して、KEKの運営状況や各部署でどのような業務が行われているのか等を知ることができます。

Q：仕事と趣味の両立は？

A：構内のテニスコートで昼休みや退勤後にテニスをしています。テニスは就職してから始めましたが、昼休みにスクールが開催されているので初心者でも気軽に始められます。KEKには体育館や野球場、サッカー場などもあり、様々なスポーツが楽しめます。運動でリフレッシュすると午後の仕事にも身が入るのでオススメです。

Q：休みの日は何をして過ごしますか？

A：定期的に実家の愛犬に会いにいったり、わんわん広場などにいる犬と触れ合い癒されています。ペットショップに行き、将来飼いたい犬種の検討もしています。KEKは休暇を取りやすいのはもちろん、フレックス勤務を活用してペットのお世話をするなど生活スタイルに合わせて働ける環境が整っていると思います。

Q：KEKを目指す皆さんへひと言

A：KEKでは人事交流で他機関へ出向することもあります。KEKにおいて多岐にわたる業務を経験した後、他機関で経験を積み、視野を広げることは自身の成長に繋がる良い機会です。ぜひ一緒に切磋琢磨しましょう！

～まとまった休暇を利用し念願のサッカー観戦～

研究協力部連携推進課

鈴木優斗さん

（R4.4.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：外部資金の受け入れ事務を担当しています。受託研究や助成金、寄附金まで幅広く携わり、研究を支える裏方としてやりがいを感じています。

Q：KEKで身についてスキルは？

A：最初の配属先である広報室では一般公開の運営を担当しました。大規模イベントの運営を通して、多くの関係者と協力しながら調整力を培うことができました。

Q：採用前後でKEKの印象は変わりましたか？

A：採用前はKEKについてほとんど知らず不安もありましたが、実際に働いてみて規模の大きさと研究内容の先進性に驚き、「すごい場所で働いている」と実感しました。

Q：休みの日は何をして過ごしていますか？

A：大学時代の友人と博物館や史跡を巡ってリフレッシュしています。カレンダー通りの勤務体系なので予定を合わせやすく、プライベートも充実しています。また、まとまった休暇も比較的取りやすく、今年はスペインに行き念願のレアルマドリードの試合をホーム観戦してきました！

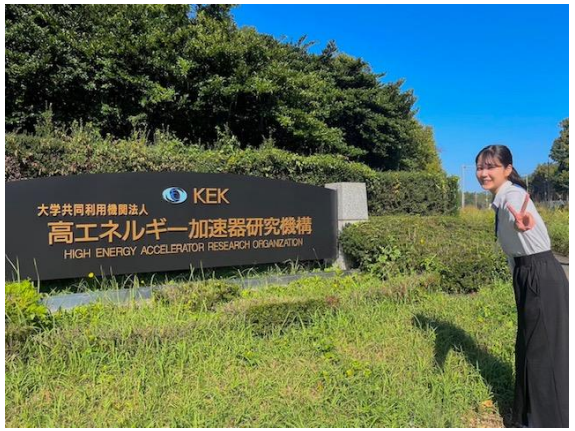
Q：KEKを目指す皆さんへひと言

A：就活はご縁だと思います。KEKに少しでも興味や面白さを感じた方は、ぜひ挑戦してみてください。ここでしかできない経験があり、一緒に働けるのを楽しみにしています！！

～平日は会議運営、休日はつくば市内を探検で生活にメリハリ～

総務部総務課

舛井李佳さん（R6.8.1採用）



Q：現在の業務内容を教えてください。

A：KEKの会議全般の運営、資料作成、日程調整や文科省対応などを行っています。

Q：KEKを志望した理由は何ですか？

A：つくば市への転居を機にKEKを知り、最先端の研究を行う研究者の方々の力になりたいと思ったからです。

Q：採用前後でKEKの印象は変わりましたか？

A：採用前は研究所ということもあり堅い職場をイメージしていましたが、実際に働いてみると職員の皆さんも優しく、親しみやすい雰囲気で働きやすさを感じています。

Q：休みの日は何をして過ごしていますか？

A：家族と出掛けることが多いです。県外出身なので、つくば市内を探検するのが休日の楽しみです。KEKはカレンダー通りの勤務形態なので、仕事のオンオフもしっかりでき、家族との予定も合わせやすいです。

Q：KEKを目指す皆さんへひと言

A：日常生活ではなかなか触れる機会のない研究にかかわることのできる職場です。
ぜひ、一緒に働きましょう！！

～海外研修で日本では得がたい経験を積む～

研究協力部国際企画課
小作翔太郎さん（R5.4.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：スイスとフランスの国境にまたがる素粒子物理学の研究所CERNに置かれたKEK分室に勤務しています。現地ではKEKからの出張者への各種支援や邦人来訪者の対応、予算執行の補助などを行っています。

Q：海外研修を目指したきっかけは？

A：採用された時点で、いつか海外の研究機関を職場にしてみたいと考えていました。CERN派遣の募集があったときには、こんなに早くチャンスが来るとは…と思いつつ応募しました。

Q：海外研修のために勉強や準備をしたことは？

A：採用後3年目での派遣だったので、KEKとCERNの関係など基本的な知識の習得から始めました。学生時代に勉強していたフランス語のニュース視聴も、語学学習の一環で日課としていました。

Q：海外研修での苦労や達成感を感じた瞬間は？

A：コミュニケーションを取るうえで、言語の壁や勤務スタイルの違いをもどかしく思うことがしばしばです。一方で苦労しながら各所と調整を重ねて業務がうまく進むと、日本では得がたい大きな達成感があります。

Q：海外での生活はどうですか？

A：住環境や食事といった日常から街の雰囲気や気候に至るまで、ライフスタイルが日本と大きく異なります。最初は戸惑うこともありましたが、違いを楽しめるようになると海外生活に慣れてきたなとうれしくなります。今では休日になるとカメラ片手に街歩きを楽しんでいます。

～リフレッシュ休暇を駆使して世界をめぐる～

財務部契約課
篠嵜里咲さん
（R4.4.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：物品等の調達をしています。研究に使用する装置や消耗品等の売買契約の締結や、伝票処理を行っています。自分が契約した装置が現場で使用されているのを見るとやりがいを感じます。

Q：KEKを志望した理由は何ですか？

A：地元である茨城で働きたかったことと、ホームページをみて、なんか凄そう！と思い志望しました。

Q：採用前後でKEKの印象は変わりましたか？

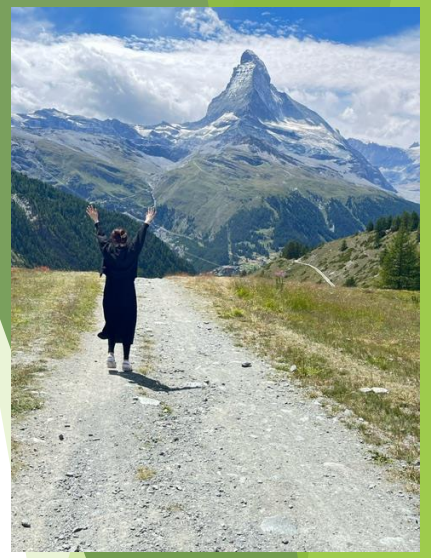
A：もっと堅い職場のイメージがありましたが、実際に働いてみると愉快で活気のある人たちが多く、楽しい職場だと感じています。定期的に開催されるレクリエーションやイベントでは、部署を超えて交流を深めることができ、毎回すごく盛り上がります。

Q：休みの日は何をして過ごしていますか？

A：旅行か、漫画を読んでダラダラ過ごしています。一番好きな漫画は「魔入りました！入間くん」です。また、年間20日の有給休暇と3日のリフレッシュ休暇が付与されるので、それらを活用しながらたくさん旅行をしています 。国内だけでなく、スイスやエジプト、東欧諸国にも行き、充実した日々を送っています。いつも快く送り出してくださる上司や同じ部署の方々に感謝です。

Q：KEKを目指す皆さんへひと言

A：KEKは、ワークライフバランスを実現できる職場だと思います。KEKで待っています！



～仕事を忘れて様々なアクティビティで疲れ癒す～

研究協力部研究協力課
大松ちひろさん
（R6.4.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：安全保障輸出管理、企業の施設利用、共同研究契約など、研究活動にかかわる様々な手続きを担当しています。

Q：KEKを志望した理由は？

A：研究に携わる仕事がしたいと思い、KEKを志望しました。つくばの、暮らしやすさと自然の美しさのバランスも気に入っていて、車で通勤できるのも決め手のひとつです。

Q：採用前後でKEKの印象は変わりましたか？

A：加速器は実験の手段でもあるので、加速器そのものの研究だけでなく、さまざまな分野の研究が行われているのが魅力的だと感じました。
また、想像以上に国際交流が盛んで、若いうちから海外出張に行けることにも驚きました。
私も１年目で、スイスにあるCERNに行かせていただきました。

Q：休みの日は何をして過ごしていますか？

A：車で出かけたり、東京にも遊びに行きやすいのでよく出かけています。
仕事のことは忘れて、さくらんぼ狩り等様々なアクティビティや体験を思い切り楽しんでいます。

Q：仕事と趣味の両立は？

A：休みを取りやすい雰囲気なので、平日に有給休暇をとって趣味にあてることができます。
ライブやイベントに行きたいときも、気兼ねなく休ませてもらえるのがありがたいです。

～競技クイズで培った頭脳を研修の企画立案にいかす～

総務部人事・職員課
植木陽平さん
（R6.4.1採用）

Q：現在の業務内容を教えてください。

A：機構内研修の企画・実施や職員の就業時間・休暇の管理等の業務を担当しています。

Q：KEKを志望した理由は？

A：国立大学法人等職員採用試験を受ける中でKEKの存在を知り、研究者のサポートを通じて様々な知見に触れることで、自らも成長していきたいと考えたからです。

Q：採用前後でKEKの印象は変わりましたか？

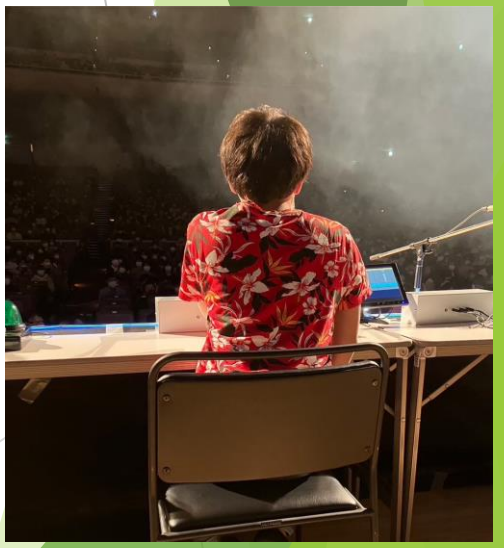
A：自然に囲まれた広い敷地に驚きました。心なしか毎朝晴れ晴れとした気持ちで出勤できているような気がします。

Q：休みの日は何をして過ごしていますか？

A：競技クイズの大会に参加することが多いです。地方で開催される大会に参加すると観光も楽しめるので一石二鳥です。

Q：仕事と趣味の両立は？

A：休みが取りやすく、十分両立できると思います。私もしばしば休日前後の平日に有給休暇を取得して色々な場所に足を運んでいます。

Q：KEKを目指す皆さんへひと言

A：「事務職員だから見える世界」もあると思います。KEKで皆さんと会える日を楽しみにしています！